

BEST AVAILABLE COPY



(4,000円)

実用新案登録願

昭和53年 12月 18日

特許庁長官殿

1. 考案の名称 ^{フリガナ} 吸盤付き歯ブラシ ^{ヤエウバン フ ハ}

2. 考案者

^{フリガナ} 住所 (居所)

(実用新案登録出願人に同じ)

^{フリガナ} 氏名

3. 実用新案登録出願人

郵便番号

660 □□

^{フリガナ} 住所 (居所)

^{ヒョウマケン アモガキヤン ヒガシニワナヨク} 兵庫県尼崎市東難波町5-5-25

^{フリガナ} 氏名 (法人にあっては名称、
および代表者の氏名)

^{タカイテツバ} 第一三葉マンション405号

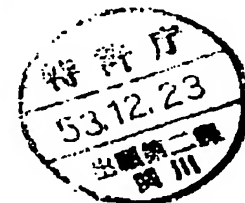
松 川 ちづ子



4. 添付書類の目録

- ✓(1) 明細書
- ✓(2) 図面
- (3) 願書副本
- (4) (

- 1 通
- 1 通
- 1 通
- 通)



方式
審査

53.175523

90342

明 細 書

1. 考案の名称 吸盤付き歯ブラシ

2. 実用新案登録請求の範囲

歯ブラシの後部に吸盤を取りつけたもの。

3. 考案の詳細な説明

この実用新案は、歯ブラシの後部に吸盤を取りつけたものである。

従来の歯ブラシは、それ自体を立てることができなかった。したがって、歯ブラシを立てるために、歯ブラシ立てや、その代用としてのコップが必要であった。しかし、それらを使用していても、歯ブラシのブラシ部分が他の歯ブラシのブラシ部分と接触するため不潔であり、歯ブラシを使用するさい、柄のところをつかみにくいので、どうしても口に入れる部分をさわりがちで、これも不衛生である。また、歯ブラシ立てやコップの底に汚れがたまり、これも不衛生である。次に、これらを置くのに場所がある。その場所においても、おとなの場合と、子供の場合とでは高さがおおいに違って、子供に手がとどきにくい。歯ブラシ立

BEST AVAILABLE COPY

ての場合では、それらの欠点の上に、歯ブラシを入れる数が、制限されている場合が多い。コップを使用している場合では、歯ブラシを沢山入れると、安定が悪く、たとえば、安定のよいものであったとしても、出し入れのさい、ひっかけてわってしまいうこともあり、見ばえもわるい。

本案は、それらの欠点を除くために考案されたもので、これを図面について説明すれば、歯ブラシ①に②の吸盤をとり付ける。

このようにすれば、場所をとらず好きな所に自由におくことができ、また、置く場所がなければ、壁や鏡にもとりつけられる。そして、他のブラシとの接触もなく、使用する時には、直接柄を持つことができるので衛生的である。

これを使用せんとする場合、柄を持ち、軽く引くと簡単にとれ、使用後は、柄を軽く押すと吸盤が固定され、棚や壁・鏡などに簡単にとりつけられる。そして、見ばえもよい。

4. 図面の簡単な説明

図面は、本案の側面図

BEST AVAILABLE COPY

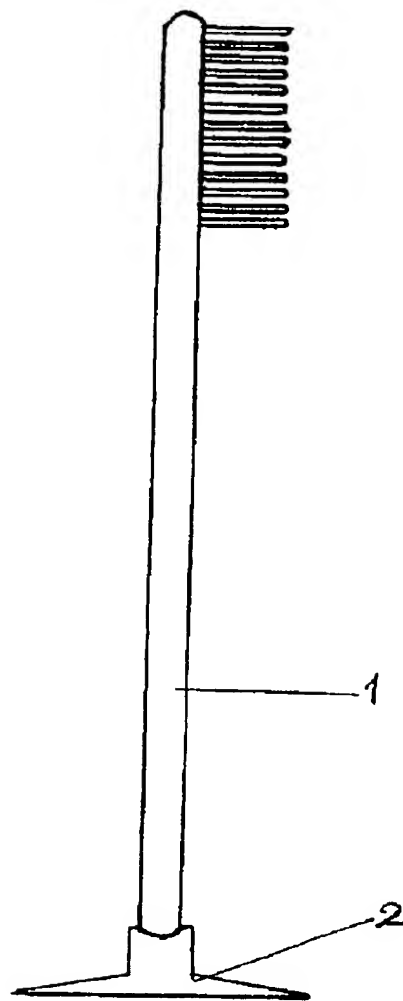
① : 歯 ブラシ

② : ~~③~~ : 吸 盤

一字削除

実用新案登録出願人 松 川 ち づ 子

図 面



90342

実用新案登録出願人 松川 ちづ子